

報道機関各位（お知らせ）

令和2年(2020年)7月29日

## 御代田町 コロナ禍によるフードロス解消へキックオフ ～サッカー選手有志によるフードロスプロジェクト Rescue Hero で特産品を出品～



### 【中部】信州御代田のお味噌3袋詰め セット\_RH25

¥1,365  
税込

カートに追加する

今すぐ購入



※商品ごとに各生産者からの発送となり、他商品を同時に注文頂いても個別に到着・送料が発生します。  
※商品には「納品書」が必ず同封されます。ご購入等でのご利用で納品書に金額が不要な場合はショッピングカート画面の「注文にメモを追加する」欄に詳細を記載ください。

レスキュー価格 ¥1,365  
(送料は別途、全国一律1,200円がかかります)

#### 【販売者からのメッセージ】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため地元の小・中学校が休校となり、学校給食で使われていたお味噌の在庫を抱えています。このお味噌は、私たちが地元産の大豆や米にこだわり、心を込めて造ったものです。優しくて懐かしいお母ちゃんたちのお味噌をぜひご買味ください。  
これからも、みなさまのご支援にお応えできるよう一層の努力を重ねてまいります。

御代田町では、コロナ禍による影響で在庫を抱えてしまっている町内事業者を支援しフードロスの問題解消につなげようと、北海道コンサドーレ札幌の荒野拓馬選手を中心とする全国のサッカー選手有志で立ち上げたフードロスプロジェクト「Rescue Hero(レスキューヒーロー)」による町の特産品や物産の出品を開始しました。

出品に先立ち7月16日には、プロジェクトのコールリーダーを務める荒野選手に加え、中学生時代を佐久市で過ごしたことがあるアビスパ福岡の菊池大介選手や2019年まで松本山雅FCに所属していたウエスタン・ユナイテッドFC(オーストラリア)の今井智基選手らと御代田町長 小園拓志が、オンラインによる会談を行いました。オンライン会談では、町長からコロナ禍フードロスに陥っている町の特産品のPRや今後の支援について協力を呼びかけました。

Rescue HeroのWebサイトには、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休校により学校給食で使われていた手作り味噌の在庫を抱えてしまった「味工房みよた」の「信州御代田のお味噌3袋詰めセット」やコロナ禍による観光業の低迷などで同じく在庫を抱えている「西軽井沢物産(株)」の「信州のおやき詰め合わせ」などを出品しています。今後もRescue Heroとふるさと納税の活用やSNSを通じた情報拡散・PRを展開していきます。

### 【お問い合わせ先】

御代田町町民課環境衛生係 担当：浅川英樹

電話：0267-32-3114 メール：tyoumin@town.miyota.nagano.jp



Rescue Hero